

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	H19道路整備効果検討業務
業務概要	本業務は、別途発注の旅行速度調査、交通量調査、渋滞実態調査、環境センサス調査、人口・各種統計データ（産業、医療、福祉、文化、観光など）、交通量推計及び過年度成果をもとに、高崎河川国道事務所管内における事業の整備効果の検討を行い、公表を踏まえた資料の作成を行うものである。 また、平成15年より「事業量」から「成果」重視の道路整備計画にあたり、群馬県の道路整備の進捗をわかりやすい数値目標（アウトカム指標）を用いて、毎年度の業績計画書（アウトカム・プラン）の策定と業績計画についての分析、評価を行い結果を公表する達成度報告書（アウトカム・レポート）の策定を行うものである。
契約担当官等の指名並びにその所属する部局の名称及び住所	分任支出負担行為担当官関東地方整備局高崎河川国道事務所長 前佛和秀 群馬県高崎市栄町6-4-1
契約年月日	平成19年7月31日
契約業者名	三井共同建設コンサルタント株式会社
契約業者の住所	東京都新宿区高田馬場1-4-15
契約金額（税込）	¥34,755,000
予定価格（税込）	¥34,881,000
随意契約によることとした理由	本業務を遂行するに当たっては、高度な技術、経験を必要とすることから、技術力、経験に関する技術提案を求める簡易公募型プロポーザル方式により、請負業者の選定を行った。三井共同建設コンサルタント株式会社は、技術提案書において総合的に最も優れた提案を行った業者であり、上記業者と随意契約を行うものである。 よって、「会計法第29条の3第4項」及び「予算決算及び会計令第102条の4第3号規定により、三井共同建設コンサルタント株式会社と随意契約を締結するものである。
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間（自）	平成19年7月31日
履行期間（至）	平成20年3月21日
備考	

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定数量を乗じた額を記載する。